

事務事業 No./名 称	■サービス部門 都整-47		維持管理費(七里ガ浜)					
	□支 援 部 門							
主管課	浄化センター		関連課	下水道河川課				
分野名	下水道・河川							
目標 (目標値)	汚水の安定的な処理を継続し、放流先水域等の環境保全に万全を期す。また、未利用エネルギーの活用を図っていく。							
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考			
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯				
	事業の対象者数	72,792人	73,070人	72,968人				
運営資源 状 況	決算値(千円)	339,939	353,160	333,604	浄化センター職員11人のうち、管財課兼務職員分0.2人を差引いた10.8人から各事業毎に人員配置を行っています。			
	(国・県)							
	(負担金等)							
	(一般財源)	339,939	353,160	333,604				
	人員配置数	1.5	1.5	2.0				
	人件費(千円)	11,868	12,850	17,135				
	協働の パートナー							
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	351,807	366,010	350,739	対象者1人当たりの経費は、 処理区域人口として算出			
	市民1人当りの経費(円)	1,985	2,065	1,980				
	対象者1人当りの経費(円)	4,833	5,009	4,807				
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒							
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)	
送水1㎡当たりの送水コスト	◎	目標値	6,500円	6,175円	5,866円	5,573円	5,294円	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	4,871円	4,807円	5,009円	4,833円		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
維持管理費	339,939千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	七里ガ浜浄化センターの維持管理業務													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	処理場の適正な運営・維持管理を行いながら、維持管理費について、さらなる削減を行う。 未利用エネルギーの活用を図る。		
課題解決のための取組	改築工事で処理効率の良い最新機種の採用により、維持管理費の削減を図った。	取組の結果	■解決(一部) ■未解決(一部)
未解決の課題	未利用エネルギーの活用を図る。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性 ○			
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			
				平成17年度から実施していた改築更新工事は平成24年度末をもってすべて完了した。今後も維持管理費の一層の削減を図りつつ、施設機能の確保に努め、適正な維持管理を実施して公共用水域の水質保全を図る。また、未利用エネルギーの活用を図る。	課長等名 ↓ A 浄化センター所長 原 秀広

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
維持管理費	主な個別事業	539 薬品等消耗品費	30,852	27,111	○	○	○	○
		539 特A重油等燃料費	602	0	○	○	○	○
		539 光熱水費	89,608	74,315	○	○	○	○
		539 水処理施設機器等維持修繕料	9,535	9,008	○	○	○	○
		539 電信料	257	236	○	○	○	○
		539 電気定期点検等手数料	3,350	2,776	○	○	○	○
		539 水処理施設等運転管理業務委託料	186,918	186,918	○	○	○	○
		539 汚泥処理処分委託料	34,096	22,163	○	○	○	○
		539 管理棟清掃業務委託料	2,030	1,349	○	○	○	○
		539 計装設備点検手数料	5,492	5,492	○	○	○	○
		539 中央監視制御装置点検委託料	4,200	4,200	○	○	○	○
		539 沈砂有効利用処理処分委託料	1,890	1,008	○	○	○	○
		539 魚介藻類影響調査委託料	1,260	1,050	○	○	○	○
		539 植栽維持管理等委託料	2,575	2,301	○	○	○	○
		539 補修用資材・塗料等原材料費	900	427	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							